

科目情報	値	備考
開講年度	2020年度	
講義コード	306608001	
和英区分	1	1:日本語シラバス 2:英語シラバス
科目番号	英教601	
科目名	外国語	
責任教員	小林正臣（専修主任）	
担当教員	大城 賢（非常勤）	
入力項目	入力内容	備考
○授業の形態		{lct_type_note}
○アクティブラーニング	グループワークを中心に学生同士が議論する形の講義を行う。	{active_learning_note}
◎授業内容と方法	2017年3月末に、新しい学習指導要領が告示されました。これにより、2020年度から、小学校の外国語活動は高学年（5、6年）において教科化（外国語）され、外国語活動は中学年（3、4年）での実施へと低学年化されます。小学校教員免許取得希望者は、小学校における初等外国語教育法が必修となります。本講義は初等外国語教育法を下支えする授業実践に必要な英語運用力と英語に関する背景的な知識を身に付けるために開講されるものです。	
○URGCC学習教育目標	社会性、地域・国際性、コミュニケーション・スキル、問題解決力、専門性	{urgcc_note}
◎達成目標	1. 指導者の英語運用力向上と小学生の運用力育成について理解する。 2. 授業実践に必要な基礎知識を習得する。	
◎評価基準と評価方法	1. 中間テスト・期末テスト（50%） 2. レポート（40%） 3. 授業態度・クラスへの貢献（10%）	
○履修条件	特にありません。	
◎授業計画	<p><授業計画>授業の展開によっては内容を入れ替えることがあります。</p> <p>1回 オリエンテーション 2回 小学校外国語活動、外国語科の役割と方向性 3回 聞くこと、話すこと 4回 読むこと、書くこと 5回 技能統合的な活動 6回 外国語学習と第二言語習得理論の基礎 7回 コミュニケーション能力とその指導 8回 音声の指導 9回 語彙の指導 10回 音声と文字の関係の指導 11回 文字、単語、文の書き方の指導 12回 文、文構造、文法の指導 13回 ライム、うた、絵本、児童用物語の指導 14回 国際理解と国際交流 15回 まとめの今後の展望</p> <p><授業の進め方> ①指定された箇所を前もって熟読します。 ②授業では教師による一方的な講義はいたしません。テキストの内容を踏まえて、自分の感想や意見を述べ合います。または関連事項について議論をします。</p>	
◎事前学習	指定された箇所を熟読し、自分なりの考えをもって講義に臨む。	
◎事後学習	授業で議論になったことに関して、言い足りないことや、新たな考えなどをまとめて「授業リフレクション」として担当教員へその日のうちにメール送信します。	
○教科書の備考	小学校英語内容論入門 樋口忠彦（代表）ほか、研究社	
○参考書の備考	『小学校学習指導要領解説：外国語編』 文部科学省	
○使用言語	1	半角数字を入力してください 1:日本語 2:英語

○メッセージ	「新しい酒は新しい革袋に盛れ」という言葉があります。新しい考えや発想は、それに応じた新しい受け皿に入れる必要があります。小学校の外国語（外国語活動を含めて）は新しい分野です。しかも日本の小学校外国語の目標や内容は、世界の外国語教育と比べてもユニークなものです。2020年度から全面実施になる小学校外国語がうまくいくかどうかは、指導者が学習指導要領（新しい考え）を十分理解した上で、新しい発想で授業を創ることができるかどうかにかかっています。新しい発想を伝統的な英語の授業形式に入れ込んではいけません。学生のみなさんと、新しい酒を新しい革袋に注ぎ込むにはどうすればよいのかを一緒に考えていきたいと思っています。	
○キーワード	小学校外国語, 外国語活動, 外国語	
○オフィス・アワー	毎週月曜日（14時40分～16時10分）メールで予約してください。	
○メールアドレス	koshiro-u-ryukyu@hotmail.co.jp	
○URL	http://kenoshiro.net/	

◎は必須項目

※行、列は追加・削除しないでください。（取込ができなくなります）